

学校生活の様子 7月

夏休みまで残すところ3週間ほどになりました。天候に恵まれ、プールからは子どもたちの元気な声が校舎まで聞こえてきます。暑い日が続きますので、学校でも体調管理や水分補給の声掛けをしていきます。

1年生

【アサガオが大きくなったよ】

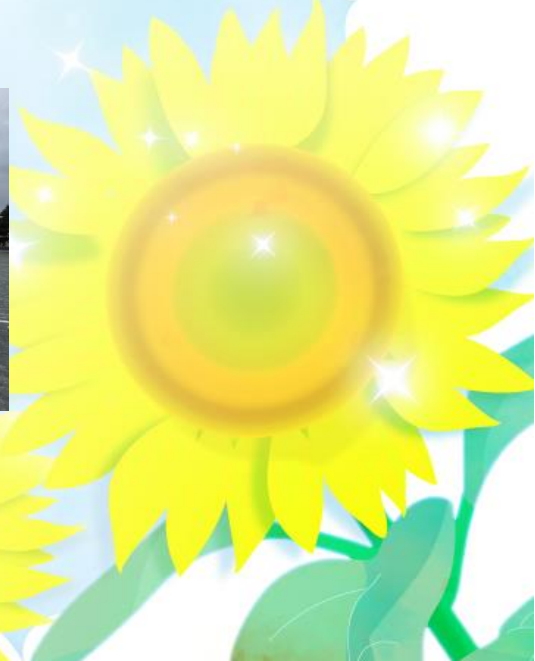
大切に育てているアサガオの葉っぱの数が増えて、大きさも大きくなってきました。つるが伸びてきて、友達のアサガオや草に巻き付いて困っていた1年生は、どうしたらよいか考えました。「2年生が野菜に棒を立てていたから、そうしたらいいんじゃないかな。」「おうちで育てている野菜に支柱を立てたことがあるよ。」という声が上がリ、アサガオに支柱を立てることにしました。次の日、支柱にアサガオのつるが巻き付いている様子を見付けて、「よかった。アサガオが喜んでいるね。」「はやく花が咲くといいな。」とうれしそうでした。どんな花が咲くのか楽しみにしながら、毎日のお世話を続けています。



つるが
まきついているよ!

【交通安全教室】

交通事故を防止するための心がけや、具体的な振る舞いについて学びました。信号を待つときには一歩下がって待つこと、車には死角があることなど、実際に見て分かることが多くありました。そのあと、校外委員の方に教えていただきながら、安全な歩き方を確かめました。その日の帰り道から、それまで以上に交通安全に気を付けて歩く姿が見られました。



2年生

【サッカー食育キャラバン】

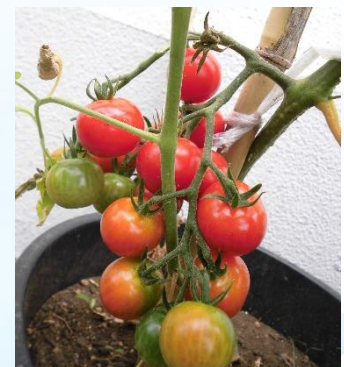
横浜・F・マリノスのコーチが来て、サッカーを教えてくださいました。「汗だくになるくらいたくさん動いたよ!」「たくさん動けて楽しかった。」「早寝早起き朝ごはんが大切だってコーチが言っていたよ。」と、運動の楽しさを改めて実感するとともに、運動も食事も大切であることを学びました。



【野菜や生き物を育てています】

トマト、ナス、ピーマンの中から好きな野菜を選んで育てています。毎朝登校してすぐに野菜に水やりをしたり、脇芽をとったり、一生懸命お世話をしています。手に収穫した野菜をもちながら「こんなに真っ赤で大きなトマトができたよ。」と毎日野菜の成長を喜んでいます。さらに、「30cmものさしじゃはかれないくらい大きくなっていったよ!」「友達のものさしとつなげるとはかれるよ。」と、算数で習った知識も使って成長を実感していました。

また、それぞれのクラスで生き物を飼ってお世話しています。生き物と実際に関わる中で出てきた疑問点を図書館の本などを使って調べています。



3年生

【ひみつがいっぱい!カブトムシ山】

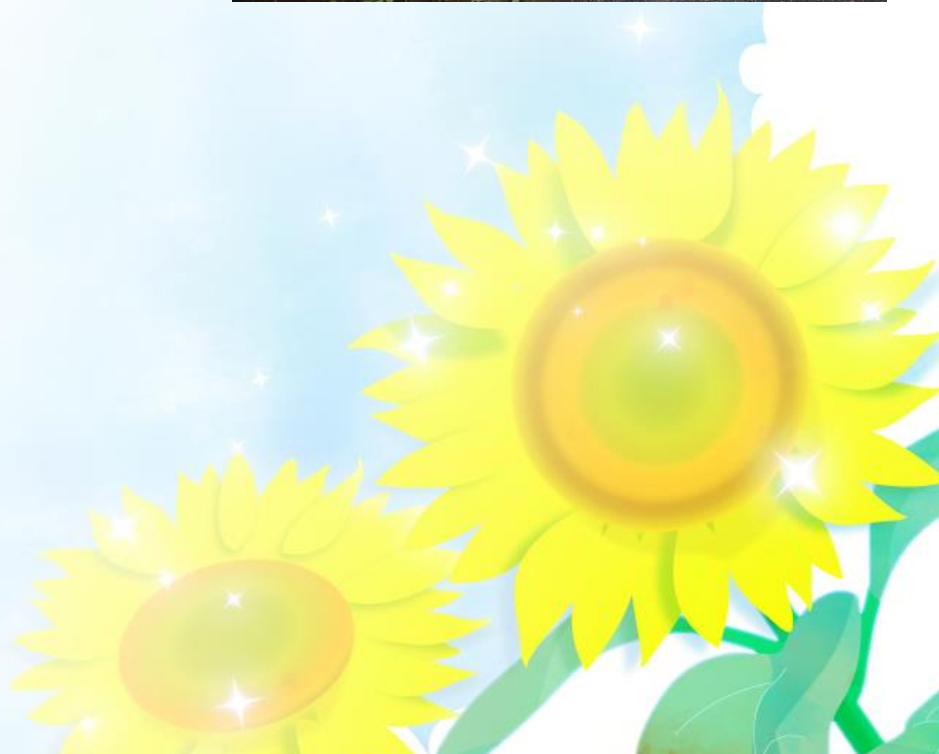
横浜市には市街地に隣接して竹林があり、上瀬谷の学区も例外ではありません。子どもたちが「カブトムシ山」とよんでいる地域の竹林に入らせていただき、カブトムシの幼虫を採らせていただきました。スコップで掘り返すとたくさんの幼虫が出てきて、子どもたちは大喜びでした。

どうしてこんなにたくさんいるのだろうか?その答えは土にありました。なんと竹を細かくした竹チップでできた土でした。竹のすばらしさは総合でも調べることにしました。



【地区センターの花壇】

まち探検で地区センターに寄りました。その時、地区センターの副館長さんから「花壇の植え替えをするために、一緒に活動できる人を探している」と相談を受けました。去年「瀬谷西高校」の生徒が植えた花です。3年生は「自分たちでもできるよ!」と答えてくれ、ボランティアの方と一緒にマリーゴールドやサルビアなどたくさんの花を植えました。地域の一員として活動することができました。



4年生

【ワンダ4な愛川宿泊体験学習でした!】

6月9日(金)～10日(土)に愛川宿泊体験学習に出かけました。天候が心配でしたが、愛川に着くころには雨も上がり、予定通り活動することができました。

一日目の初めに、宮ヶ瀬ダム周辺に行きました。元は工事用のダンプを運ぶ施設だったインクラインに乗ってダムの下まで下り、巨大な宮ヶ瀬ダムを見学しました。水とエネルギー館では、ダムの建設の様子を教えていただき、見学したダムがどのように作られたかを知ることができました。その日の午後には、レインボープラザで藍染体験をしました。緑色に染まった布が、空気に触れることで藍色に変わっていく様子が子どもたちの心に残ったようです。愛川ふれあいの村については、食事や入浴など、友達との時間を楽しみました。一日目のハイライトは、何と言ってもキャンドルファイヤーでした。実行委員の進行のもと、みんなでキャンドルを囲んでレクを楽しみました。

二日目は、ふれあいの村の村内をウォークラリーして、愛川の自然に親しみました。ヒルとの遭遇は、強く心に刻まれたようです。

行き帰りのバスでのレクや出発式の司会、キャンドルファイヤーの進行、見学する場所についての事前の調べ学習、ふれあいの村での生活のことを調べてみんなに知らせるなど、子どもたちがそれぞれの役割を果たして、体験学習の活動をつくりあげることができました。

体験したことを3年生に伝える活動を通して、さらに「ワンダ4」な4年生に成長していくことと思います。



5年生

【横浜市役所職員の方との交流】

6月26日(月)、横浜市役所共創推進課のSさんに来ていただき、まちづくりへの思いを聞きました。「国際園芸博覧会に向けて、というよりも、国際園芸博覧会を通してこの上瀬谷をよりよいまちにしていきたい」という思いを伝えてもらいました。子どもたちからは、「自分だけでなく、みんなにとってよいまちにしたい。」や、「自分たちも何かできるかもしれない。」という発言があり、自分事として捉えました。

この機会をきっかけにして、「自分たちは何ができるか」を考えていこうと思います。



国際園芸博覧会と、SDGsとの関連について話題が及びました。

上瀬谷のまちづくりには、多くの人の思いが込められていることに気がきました。

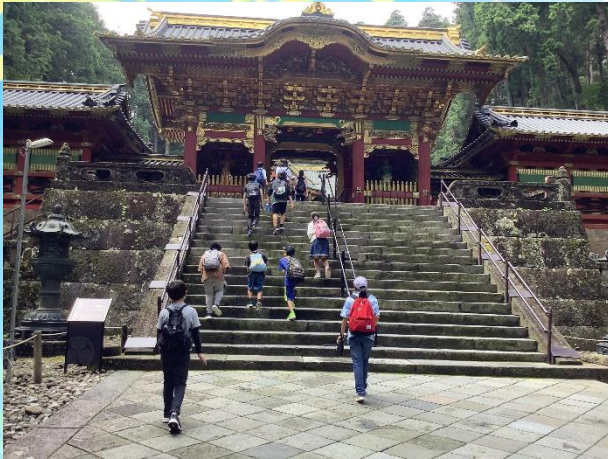
6年生

【学年目標「想(おもい)」の実現に向けて】

国際平和スピーチコンテストで自分の想いを伝えました

国語科の学習「私たちにできること」と関連して、スピーチに取り組みました。自分たちの体験や、日々の生活の中で感じたことを国際平和という視点で見つめ直し、私たちにできることを考えました。食品ロス、差別、いじめ、環境問題、まちづくりなど、いろいろな視点から国際平和につながる考えをもち、自分の想いを発信する姿は頼もしかったです。友達のスピーチを聞いて、共感したり、勇気づけられたりする人もいました。





【想いがあふれた修学旅行】

～自然や歴史を感じ想いをつなげよう～

6月28日・29日と日光修学旅行に行ってきました。自分たちで調べた上で実際に見てみると、魅力や素晴らしさ、おもしろさが変わってくることを実感していました。

家や学校を離れ、たくさんの想いを見つけた子どもたち。これからどのように自分たちの学びを伝えていくのかを考え、修学旅行のまとめをしています。

個別支援学級

【学校すごろく】

1、2年生で、学校すごろくを作っています。

活動のきっかけは4月、2年生が1年生を連れて学校案内をしたことです。

図書室や理科室など、学校には1年生が興味をひく教室がたくさんありました。その中でも、ひんぱんに行くところは自分の交流学級です。毎日朝の会に参加したり、学習や給食で交流したりと、1日に二度三度おとずれることもあります。

「学校すごろく」には小さなこまと大きなこまがあります。1、2年生の交流学級の教室やフリールームなど、なじみのあるところは大きなこまです。大きなこまに止まったときにはカードをひきます。その教室に合わせた内容を考えてカードを作っています。

例えば、

- ・1-1 朝の会に参加する。3すすむ。
- ・2-2 図工の交流に参加する。上手できた。5すすむ。

などです。「もどる」や「やすみ」のカードは少なく、「すすむ」カードのほうが圧倒的に多いです。楽しく学校生活を送っている表れだと思い、うれしくなりました。

